

ID	<<SYPID>>	患者氏名	<<ORIBP_KANJI>> 様
----	-----------	------	-------------------

腎生検を受けられる方へ(全身麻酔:月曜入院)

この計画書は診療の概要を記したものであり、状況に応じて変更することがあります。 ※何かご不明な点があったら、担当医又は看護師にお尋ねください。

年月日	2018年1月1日	1月2日	1月3日	1月4日	1月5日	1月6日	1月7日	1月8日		
経過	入院	腎生検前日	腎生検当日		腎生検1日後	腎生検2日後	腎生検3日後	腎生検4日後	腎生検5日後 (腎生検後5日で退院)	
達成目標	腎生検の必要性を理解できている ・身体に問題がなく、検査が終了している ・腎生検前の処置について必要性が理解できる		腎生検前 ・発熱なく腎生検を受けることができる ・腎生検について理解できる		腎生検後 ・体温・脈拍・血圧が落ち着いている ・尿の性状に問題がない ・腎生検部に問題がない ・適切な排せ行動ができる ・決められた行動を守ることができる		腎生検1日後 ・体温・脈拍・血圧が落ち着いている ・尿の性状に問題がない ・腎生検部に問題がない ・腹痛や不快感がない ・決められた行動を守ることができる		腎生検2日後 ・発熱、合併症がない ・指示された治療法、薬物療法が守られている	
検査 治療 処置	血液検査 ・出血時間 ・レントゲン ・心電図 ・尿検査	腹部超音波検査とマーキング (腎生検部位にマジックで印を つけます) ・尿検査	手術室で腎生検を行います ・採血も行います		診察 ガーゼ交換 ・尿検査	診察 ・尿検査				
内服薬 注射	一部内服薬が中止、変更になる 場合があります	体重に応じて眠る前に下剤内 服または翌朝浣腸を行います	体重に応じて浣腸を行います ・朝に点滴を入れます		・14時頃点滴を抜きます ・夕方より止血剤(アドナ・トラ ンサミン)の内服が始まります (5日間)	止血剤の内服				
活動 安静度	病棟内安静度フリー		腎生検後ベッド上安静仰向け		朝の診察以降、横向き可、 寝返り可、ベッド上安静継続 ・食事のみ座位可	朝の診察以降、ベッドサイ ド起立可 ・病室内でお過ごしください	朝の診察以降、トイレ歩行 可 ・病室内でお過ごしください	朝の診察以降、 病棟内安静度フリー	病棟内安静度フリー	
食事	常食(幼児食)または治療食		麻酔科の指示によります 絶飲・絶食は麻酔科の指示した 時間を守ってください		麻酔科、主治医の許可があ れば飲水や食事許可	常食(幼児食)または治療食				
清潔	入浴可		点滴を入れるまでに シャワー浴可		シャワー浴禁止 	体を拭きます 		シャワー浴可 		
排泄	トイレまたはオムツ		腎生検後～翌日まで尿の管を 入れます		・夕方、尿の管を抜きます それ以降は、ポータブルトイ レまたは車いすでトイレ移動 可能	車いすでトイレまで移動可	朝の診察以降、トイレ歩行可	トイレ歩行可	【退院基準】 ・発熱、合併症がない ・指示された治療法、薬物療法 が守れること	
指導 説明 書類	尿量測定、蓄尿を開始します 早朝尿(起床して最初に出た尿を コップに採取)の提出について説 明します		早朝尿(起床して最初に出た 尿をコップに採取)の提出、24 時間蓄尿		・尿管が出ていないか確認を 行います ・腎生検終了後は点滴内に止 血剤を入れます ・腎生検終了後より21時まで 腎生検部に砂のうをあてます	尿管の管を抜いた後は排尿 時、毎回、全尿蓄尿してくださ い ・安静度の説明をします	【退院後の治療計画】 ・内服の継続 ・食事療養の継続			
リハビリ ・その他	・ネームバンド装着 ・入院時オリエンテーション ・医師より腎生検の説明 ・検査・麻酔・輸血説明・同意書 ・病衣使用許可		・腎生検当日尿の管を入れま す		【指導】 ・服薬指導 ・退院後の生活指導 ・栄養指導				【退院後の生活について】 ・退院後3週間は重たいものを 持つことや、激しい運動(体育) は控えてください	
						【連絡先】 徳島大学病院:088-631-3111 代表番号になっていますので、退院後は下記へ お知らせください 小児科外来:088-633-7132 時間外受付:088-633-9211				